

栃木県信用保証協会は、育児休業の期間や育児短時間勤務の対象の拡充など、子育て制度の充実に取り組んでいることもあり、近年、女性の入協が増加傾向にあります。生き生きと働く職員の皆さんに、仕事のやりがいや働きやすさなどについて話を聞きました。

栃木県信用保証協会

保証部 保証一課

ひろ せ あや ね
主事 廣瀬 綾音さん



電話で明るく対応する廣瀬さん

「地域活性化に貢献したい」

「事業計画や決算書を基に、今後の収益性や将来性なども含めて判断しています」。こう話すのは、同じ保証部に所属する廣瀬綾音さん。廣瀬さんは、「地域活性化に貢献できる仕事をしたい」との

思いで入協しました。廣瀬さんの趣味は、好きなアーティストのライブに行くこと。社会人になっ

たらあまり行けなくなってしまうのではないかと心配していましたが、同協会は有給休暇の消化率

県信用保証協会は中小企業が金融機関から融資を受ける際、公的な保証人になって信用を補完することで、中小企業の資金調達をサポートしています。同協会保証部に所属する板橋春果さんは、中小企

多角的な視点で企業を支援

保証部 保証二課

いた ばし はる か
主事 板橋 春果さん



社内コミュニケーションを大切にする板橋さん

部分もあるため、直接企業に出向き社長さんのお話を伺うことも大切だと考えています」と話します。学生時代、企業経営について学んだことがあり、「知識を仕事に役立てたい」という気持ちから入協しました。就職活動がコロナ禍真っ只中だったこともあり、「厳しい状況にある飲食店や観光業などの事業者を応援できる仕事がしたい」という思いも。「まずは審査業務の経験を積み、質とスピードを高めていきたいです」と目標を語ります。

休日には、「カフェ巡りをするのが楽しみ」と話す板橋さん。自分が担当した飲食店やカフェに出向きのんびり過ごすのが至福の時間だそうです。「こんな素敵なところだったんだ」と決算書だけでは分からない発見ができるのが楽しいですね」

部分もあるため、直接企業に出向き社長さんのお話を伺うことも大切だと考えています」と話します。

も高く、「上席の方も定期的に有給休暇を取っているんです」と笑顔で語ります。また育児短時間勤務を利用し、お子さんのお迎えに合わせて1時間早めに退社する先輩もおり、「時間を調整して働けるのは魅力」と話します。「ワークライフバランスを重視する企業風土があり、周りの方からのサポートも得られやすい環境が整っているの、安心して働ける職場だと感じています」

当面の目標は、審査業務の知識と実績を積み、決算書からさらに奥深くまで企業のことを読み取れるようになること。

「ゆくゆくは経営支援、回収業務などいろいろな仕事を経験したいです」と意欲をみせています。

■保証部 保証二課

小池 亜美さん

板橋先輩と同じ保証二課で、充実した毎日を過ごしています。決算書の数字で企業をイメージできる感覚を早く身に付けたいです。

■総務部 総務課

磯 詩歩さん

社会保険料や給与の計算など職員を支える仕事をしています。覚えることがたくさんありますが、先輩方が丁寧に教えてくださるので心強いです。

■管理部 管理事務課

林 美夏さん

いろいろな世代の方がいます。気軽に質問しやすい環境です。専門用語を理解するたびに、自分がレベルアップしているのを感じられてうれい



取材に応じた5人
(左から板橋さん、磯さん、小池さん、林さん、廣瀬さん)

DATA



栃木県信用保証協会

〒320-8618

宇都宮市中央3-1-4

栃木県産業会館5~7階

TEL.028-635-2121

FAX.028-632-0917

